

渋川医療センター 院内感染防止対策に関する取り組み

感染防止対策は、安心・安全な医療を提供する基盤となります。

院内感染発生の予防と発生時の速やかな対応を行うために、感染防止対策を病院全体として以下の取り組みを行っています。

1. 「院内感染予防対策委員会」を設置し、感染防止対策に関する事項を検討し、感染対策の向上を図っています。
2. 院内感染の発生予防と拡大防止のため、院内の感染症発生状況を週1回「感染症レポート(週報)」としてまとめ、配信し情報共有に努めています。
3. 院内感染発生時には、感染制御チームが初期対応を行っています。
また、感染症法等の届出義務がある場合には、行政機関への報告を行っています。
4. 院内感染対策の推進を図るため「院内感染予防対策マニュアル」を整備し、職員への周知徹底を図っています。また、定期的な見直しを行っています。
5. 院内感染予防のための基本的な考え方や具体的な対策、最新情報などについて、年2回全職員対象に研修を実施し、院内感染対策の周知徹底に努めています。
6. 抗菌薬適正使用支援チームが抗菌薬の適正使用を推進する活動を行っています。
7. 当院は「感染対策向上加算1」の医療機関であり、地域の医療機関と感染防止対策連携を行っています。

